

アルパインのレンタカー事業者向け 「車両位置情報管理システム」の利用企業数が100社を突破

アルパインマーケティング株式会社（本社：東京都大田区、代表取締役 石田 宗樹、以下「当社」）は、この度当社がレンタカー事業者向けに企画・開発し提供している「車両位置情報管理システム」の利用企業数が100社を超えましたことをお知らせいたします。（2022年7月31日現在）

本サービスではレンタカー事業者の悩み事である返却遅延・不返還を解消するために、車両の位置情報を瞬時に把握できる車載端末とWEBページの位置管理コンソールで構成されたシステムとなっております。

for the car rental business

車両位置情報管理システム

レンタカー事業者様必見！
車両の位置情報を
瞬時に把握



スマートデバイス 通信型ドライブレコーダー 位置管理コンソール



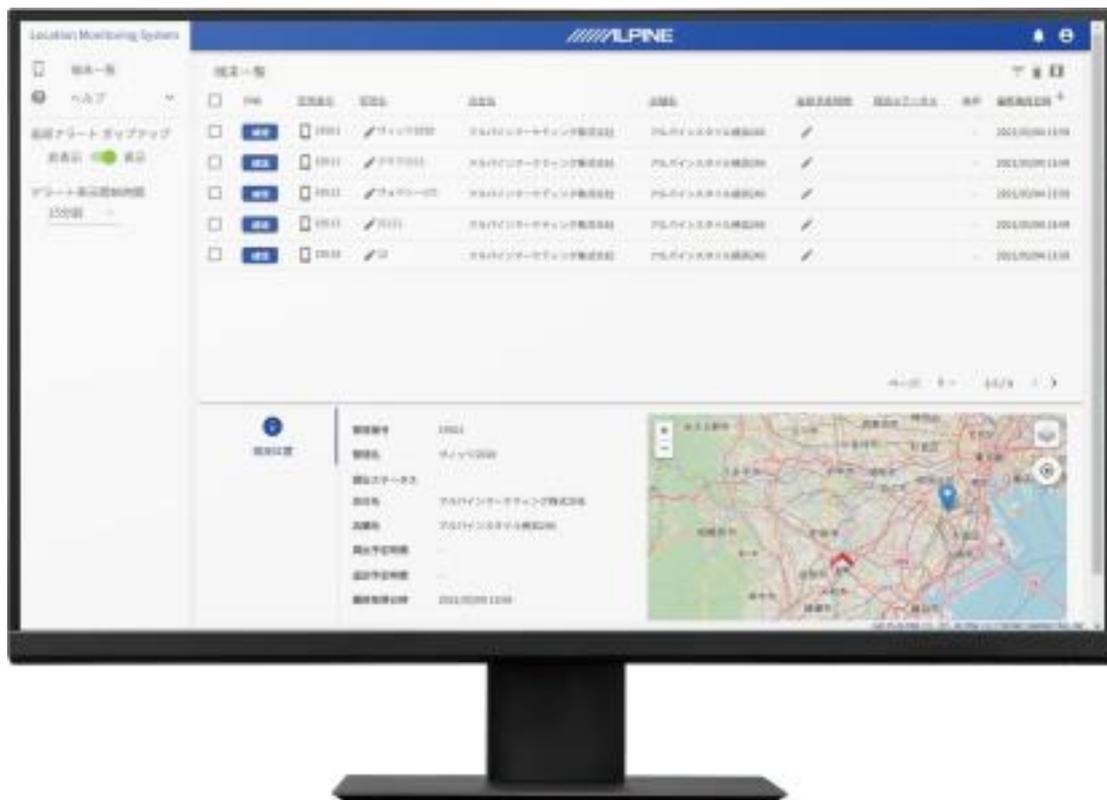
アルパインの車両位置情報管理システム

公式サイト：<https://www.alpine.co.jp/solution/productandservice/rentalcar>

■注目が高まる車両位置情報管理

車両位置情報管理システムとは、レンタカー事業者の悩み事である返却時間を過ぎてもお客様と連絡がとれないことや、万が一の不返還の際にお客様と連絡が取れないだけでなく車両がどこにあるのかも分からない、といった運営課題に対し、PC・スマホ上の位置管理コンソール画面で、車両位置をリアルタイムに把握し、「どの車両」が「どの場所にいるか？」を見ることが出来るレンタカー事業者向けの支援サービスです。

閉店時間後の返却遅延による業務負荷軽減や、次の予約への事前調整など生産性向上への貢献が期待されています。



車両を簡単に一元管理できる位置管理コンソール

■ 車両位置情報管理システム採用企業が 100 社を突破

当社はカーナビゲーションで 30 年以上にわたり開発してきた車両位置情報管理の技術をベースにレンタカー事業の業務効率改善を目的にサービス提供を開始しました。

2020 年 11 月のサービス開始後、レンタカー事業者様からのお声を基に着実に改良改善を続け、契約数を拡大してまいりました。

特にガソリンスタンドや自動車販売店などと兼業のレンタカー事業様からご採用いただいたケースが多く、多能業務対応のスタッフが多い運営現場での業務改善や生産性向上がポイントとなって拡大してまいりました。

サービス開始以来、利用企業数が100社を突破！



車両位置情報管理システム契約社数

今般の利用企業 100 社突破は、当社にとっては大きな一歩ですが、国内のレンタカー事業者全体の業務改善、生産性向上に向けては通過点にすぎません。

当社としても、事業者視点での生産性向上を実現すべく、位置管理コンソール画面の使い勝手向上や導入しやすい価格体系の設定追加などで車両位置情報管理システムの普及に努めてまいります。

システムの進化も引き続き推進してまいりますので、どうぞご期待ください。

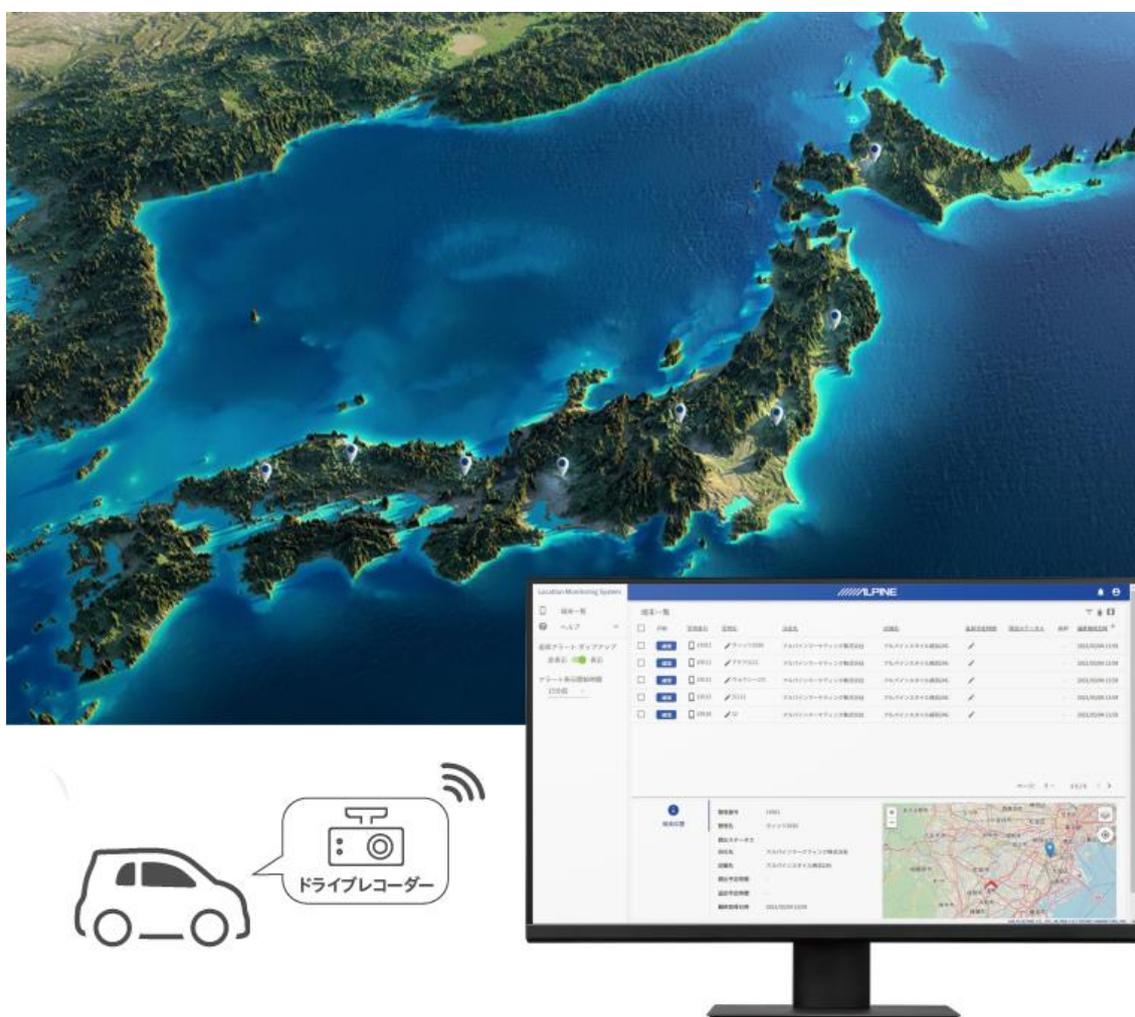
■ 車両位置情報管理システムの概要

車両位置情報管理システムは当社が提供するサービスです。

レンタカー車両に設置する車載器（ドライブレコーダーなど）と、PC・スマホ上のコンソール画面で構成されます。

契約いただいた事業者様は、店舗ごとに ID を用意しますので本部、店舗担当者様の PC・スマホでいつでも簡単に車両ごとの車両位置情報を確認することが出来ます。

URL : <https://www.alpine.co.jp/solution/productandsurvice/rentalcar>



車両の位置情報をリアルタイムに把握

また、返却アラート機能を使えば更に便利に活用いただけます。

車両の現在地と店舗の距離を考慮して、設定した返却時間に遅れそうな場合はアラートを発信。店舗へ位置管理コンソールにてアラートお知らせすると同時に、車載器のドライブレコーダーへ音声アラート読み上げで利用者への返却喚起も行います。



位置管理コンソールにアラートでお知らせ

返却アラート機能で返却遅延を未然に防げる